

ドライブ レコーダー DRIVE RECORDER CS-24FB

取扱説明書 本体編

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。

なお、お読みになったあとは、大切に保管してください。

本機は、日常の運転をドライブレコーダーで記録し分析することで、安全運転についての改善や、効果的な運転管理を推進し、交通事故の防止および安全運転を促進する目的で製造販売しております。

microSD カードについての取り扱い注意事項

microSD カードの挿入／取り出しの際は、本体から DC コードをはずし、必ず本体の動作 LED が消えたことを確認してからおこなってください。

microSD カードは消耗品です。一定使用期間が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができなくなる場合があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、オプションの microSD カードと交換してください。

microSD カードを新たに購入される場合は、オプションのドライブレコーダー専用 microSD カード (GDO-SD8G1/GDO-SD16G1/GDO-SD32G1/GDO-SD64G1) をおすすめします。

画像モードを変更すると microSD カードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルなどをバックアップすることをおすすめします。

パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。

Copyright © 2023 CELLSTAR INDUSTRIES Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Cellstarは、セルスター工業株式会社の登録商標です。

microSD™はSDアソシエーションの登録商標です。

microSD Logoは登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

その他会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記URLよりダウンロードしてください。

https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

もくじ

はじめに	
本機の特長	4
安全上のご注意	6
microSD カードについての取り扱い注意事項	9
使用上の注意	11
録画についての注意事項	11
取り付けについての注意事項	11
microSD メンテナンスフリー機能について	12
パーキングモードについて	12
GPS について	13
本機の画面について	13
付属のコードについて	13
アイドリングストップ車での使用について	13
専用ビューアソフトについて	13
カメラレンズの注意事項	14
事故発生時の注意事項	14
梱包内容の確認	15
梱包内容	15
オプション品	16
各部の名称	17
本体	17
取り付けと準備	
取り付け方法	18
本体をリヤガラスに取り付ける場合	18
リヤガラスへの取り付け位置（正面）	18
リヤガラスへの取り付け位置（側面）	19
リヤガラスへの取り付け	19
マウントベースから本体を取りはずす	20
本体をリヤトレイに取り付ける場合	21
取り付け位置（側面）	21
リヤトレイへの取り付け	21
電源を接続する	22
ヒューズボックスから電源を取る場合	23
車両のアクセサリ電源コードから直接電源 を取る場合	23
配線処理	24

microSD カードの挿入および取り出し ..25	
microSD カードの挿入	26
microSD カードの取り出し	27

基本操作

製品の使用方法	28
電源の ON/OFF	28
電源 ON	28
電源 OFF	28
エラーメッセージ	29
microSD カード認識エラー	29
microSD カードファイルシステムエラー	29
カメラ異常エラー	29
microSD カード異常エラー	29
本機の画面	30
録画モードの画面表示	30
画面表示「オン」の画面	31
画面表示「オフ」（工場出荷時の状態）と 「オールオフ」の画面	32
画面表示「時計」の画面	32
音量調整	32
録画方法	33
通常時録画について	33
常時録画	33
イベント録画	34
クイック録画機能（手動）	35
パーキングモードについて	36
オプションの常時電源コードを接続する	37
パーキングモードの録画仕様について	37
常時電源コードの設定	38
パーキングモードの設定	39
パーキングモード録画のオン/オフ切りかえ	41
パーキングモード録画の動作	42

各種設定

各種設定の変更	43
設定の変更方法	43
設定一覧	44
画像モード設定「カスタム」時、 設定内容一覧	46
3G センサー感度「カスタム」時、 設定内容一覧	46
画像モード設定	47
その他の機能	49
再生モード	49
GPS の測位について	50
超速 GPS について	50
撮影モードについて	51
取扱説明書 QR コード表示	52
フォーマット	53
システムリセットと強制初期化 (強制フォーマット)	54
システムリセット	54
強制初期化 (強制フォーマット)	54
ドライブレコーダー専用 ビューアソフトについて	55
専用ビューアソフトの動作環境	55
専用ビューアソフトのインストール方法	55

困ったときは

故障かな？と思ったら	56
-------------------------	-----------

その他

製品の仕様	57
microSD カードのデータについて	59

アフターサービス

アフターサービスについて	61
修理に関して	61

本機の特長

本機はドライブレコーダーとしてのさまざまな機能を備えています。

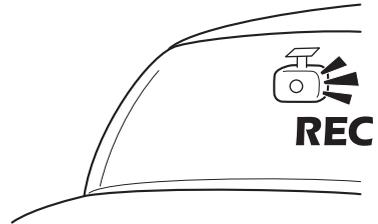
☑ Check

- 本機をご使用になる前に必ず「**安全上のご注意**」(P6) および「**使用上の注意**」(P11)をお読みください。

■ 常時録画

電源を ON にするだけで本体カメラが後方を常時録画しつづけます。

[→ P33]



■ イベント録画 / クイック録画

衝撃を検知した場合にイベント録画が開始されます。また、手動でイベント録画に切り替えるクイック録画機能を備えています。

[→ P34]、[→ P35]

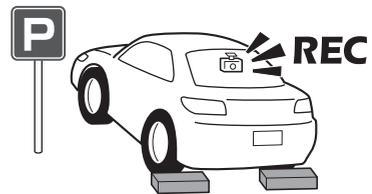


■ パーキングモード

車のパワー(イグニッション)スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから約 6 秒後に録画します。

- パーキングモードを利用するには、オプションの常時電源コードが必要になります。

[→ P36]



■ 再生機能

録画した映像を本機の画面で再生して確認できます。

[→ P49]

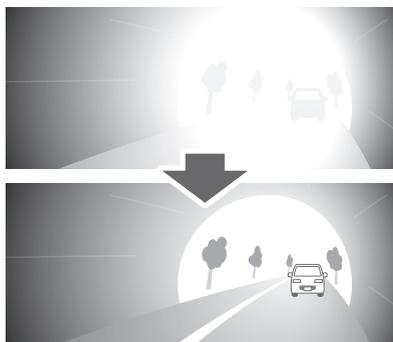


■ HDR（High Dynamic Range）機能

[→ P44]

明るさの急激な変化で映像が白く飛んでしまう場合や、黒くつぶれてしまう場合に適切な画像補正をおこないます。

- ・ 「設定メニュー」の「カメラ設定」で設定できます。

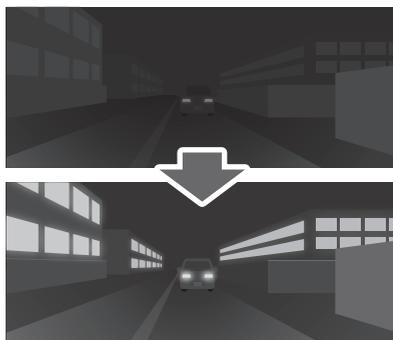


■ 夜間補正

[→ P44]

夜間やトンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。

- ・ 「設定メニュー」の「カメラ設定」で設定できます。



■ microSD カードメンテナンスフリー機能

[→ P12]

ファイルの断片化による録画データのエラーを未然に防止することで、microSD カードの定期的なフォーマットが必要なくなります。



安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 ・ 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。

■ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

 危険	
	本機は必ず定められた電圧 (DC12V/24V) でご使用ください。 ・ 火災や感電、故障の原因となります。
	運転中に本機を操作しないでください。 ・ 交通事故の原因となります。操作する場合は、必ず車を安全な場所に停止させ操作してください。
	本機をエアバッグが作動する近くに設置しないでください。 ・ 事故発生時にエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。または作動したエアバッグにより負傷の原因となります。
	医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 ・ ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
	水につけたり、水をかけたり、またはぬれた手では絶対に操作しないでください。 ・ 火災や感電、故障の原因となります。

 警告	
	本機の取り付けは、必ず車のパワー(イグニッション)スイッチを OFF にした状態でおこなってください。 ・ 感電および故障の原因となります。

⚠ 警告	
⊘	<p>本機の結合部分、スピーカーなどの穴やすき間にはピンや針などの金属を入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 誤って差し込まれた場合は、すぐ使用を中止し取り除いてください。火災、感電、および故障の原因となります。
	<p>本機から煙が立つ、異臭がするなどの問題が発生した場合は、すぐに使用を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 火災などの原因となります。
	<p>本機を急激に温度が上昇する場所に長期間放置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品の変形および火災、爆発の原因となります。
	<p>コードをはずすときは、必ずプラグ部分を持ってはずしてください。また破損やキズが付いたコードは使わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> コードが損傷したまま使用すると、感電および火災の原因となります。
	<p>本機の表面はシンナー、アルコール、ベンゼンなどの揮発性物質または有機溶剤で拭かないでください。また、ゴムとビニールなどを長期間接触させないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 表面の変質や塗料がはげることがあり、故障および火災の原因となります。
⚠	<p>本機を長時間動作した場合、レンズ部分が発熱します。直接手で触れないでください。</p>
	<p>本体は、正しく取り付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本体を設置するガラスとマウントベースの底を脱脂クリーナーできれいに拭き、正しく確実に取り付けてください。 正しく取り付けしていない場合、本体が設置面からはずれ運転中の事故につながる恐れがあります。
⚠ 注意	
!	<p>本機に強い衝撃を与えないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 衝撃により製品の破損や故障の原因となります。
	<p>本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品の誤作動および故障の原因となります。
	<p>本機の近くには障害になるようなものを設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 周りに障害物があると GPS の受信に悪影響を及ぼすおそれがあります。
⊘	<p>本機の分解、修理、または改造を絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 故障の原因となり保証を受けることができません。
	<p>本機は日本国内仕様です。海外では使用しないでください。</p> <p>気温の低いところから高いところに本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。

⚠ 注意	
	<p>GPS 機能は初期作動時、起動するまでに時間がかかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信環境、気象状況、および車両の位置などにより、数秒から数分かかる場合があります。
	<p>ガラスにメタルコーティングされた車両は GPS 受信障害が発生することがあります。</p>
	<p>トンネル入出時のように急激に明るさがかわる場合、逆光が強い場合、夜に光源がない場合などの条件では録画品質が落ちることがあります。</p>
⚠	<p>ガラスの表面や本機のカメラレンズの表面はいつもきれいにしておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ほこりや異物による乱反射や屈折現象の発生で、きれいな映像を記録することができない可能性があります。
	<p>本機は、推奨取付位置に設置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 推奨位置でない場所に設置されると画面がよれることがあります。 車両に応じて、よい録画ができる位置（推奨取付位置）に装着してください。
	<p>LED 方式の信号機などでは画面がちらつく（フリッカー）ことがあります。</p>

この装置は、クラス B 情報技術装置です。

この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

V C C I - B

■ microSD カードについての取り扱い注意事項

microSD カードの取り扱いには十分注意して、次の注意事項をよくお読みになりご使用ください。注意事項を守らずに発生するデータの損失および破損に関して弊社は一切の責任を負いかねます。

⚠️ microSD カードについての注意事項	
	本機の録画画質設定の変更や microSD カードの状態によって、フォーマットが必要になります。
	付属の microSD カードをフォーマットすると録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめパソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
	microSD カードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
⚠️	市販の microSD カードを使用した場合による、本機の動作異常に関して、弊社は一切の責任を負いかねます。
	microSD カードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
	microSD カードは消耗品です。一定使用期間（約 1 年）が過ぎるとメモリーセクターの一部が損傷されて正常な録画ができなくなる場合があります。microSD カードによる不具合が発生した場合は、新しい指定の microSD カードと交換してください。
	microSD カードを取り出す際は、必ず本機から DC コードをはずし、必ず本体の動作 LED が消えたことを確認してから取りはずしてください。 <ul style="list-style-type: none"> 本体の電源が入っている状態で microSD カードを取り出すと、データ損失などの原因となります。
	一般的に microSD カードには、寿命があります。（各メーカーにより異なります） <ul style="list-style-type: none"> microSD カードを長期間使用しているなどの原因でデータに異常が発生した場合、新しい指定の microSD カードと交換してください。
❗	microSD カードを保管、または持ち歩くときは、必ずケースに入れてください。 <ul style="list-style-type: none"> ケースに入れずに保管または持ち歩くと、静電気および外部環境の原因により内部のデータが損失されることがあります。
	パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルなどを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
	microSD カードに本製品で記録されたデータ以外を格納しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> 正しく動作しない場合があります。
	指定の microSD カード以外は使用しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> 指定以外の microSD カードを使用すると、正常に動作しない場合があります。

⚠ microSD カードについての注意事項	
	<p>microSD カードスロットに異物を入れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • カードスロットの破損、または誤動作、故障の原因となります。
	<p>油がついた手やぬれた手で microSD カードスロットを触らないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カードの損傷、または故障などの原因となります。
	<p>データのバックアップ、フォーマットおよび動作中には、絶対に microSD カードを取り出さないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カードを損傷し、使用できなくなるおそれがあります。
	<p>microSD カードの分解、または改造などは、絶対にしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カードが破損するおそれがあります。
⚠	<p>microSD カードを落下させたり、衝撃を与えないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カードの破損、およびデータが損失されるおそれがあります。
	<p>microSD カードには向きがあります。挿入するときは向きを確認して、確実に最後まで差し込んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カードが正しく挿入されていないと誤動作の原因となります。
	<p>microSD カードを別に購入する場合は、必ず使用可能か確認したうえでご購入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • microSD カード 8GB ~ 32GB（クラス 10/SDHC 規格準拠）、64GB（クラス 10/SDXC 規格準拠）その他、スピードクラスとして下記以上を推奨 <ul style="list-style-type: none"> * SD スピード Class : Class10 UHS スピードクラス : U1 以上 Video スピードクラス : V30 以上 * 弊社オプション microSD カード推奨

使用上の注意

■ 録画についての注意事項

- ・ 本機は自動車などの事故における証拠としての効力、ナンバープレート・車種・色などの特定を保証するものではありません。
- ・ 本機はすべての状況下で録画を保証するものではありません。
- ・ 本機の故障や使用による損害、また録画した映像の破損や損傷によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 本機の動作を確認するため、急ブレーキなど危険な運転はおやめください。
- ・ 本機で録画した被写体は、プライバシーの侵害となる場合があります。取り扱いにご注意ください。
- ・ LED方式の信号機では録画の映像が点滅やチラつくことがあり、色の識別ができない場合があります。それにより生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 走行中に本機を操作したり、動作 LED ランプ、本機の画面を注視しないでください。車を停止し、周囲の安全を確認したうえで本機を操作してください。
- ・ 夜間の録画した映像にノイズが入っているように見えたり、夜間の映像が白っぽく録画されることがありますが、正常動作です。
- ・ 環境など様々な要因により、正しく録画されない場合があります。
- ・ 録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。
- ・ 電源 ON のあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。

■ 取り付けについての注意事項

- ・ 本機は、本書にしたがって、正しく取り付けてください。[➡ P18]
- ・ 誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。また、交通事故やケガの原因となります。
- ・ 他の無線機やテレビ、ラジオ、パソコンなどの近くで使用すると、影響を受けたり、与えたりする場合があります。
- ・ 本体は防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・ 本体を設置するガラスとマウントベースの底を脱脂クリーナーできれいに拭き、正しく確実に取り付けてください。
- ・ 誤作動を起こす可能性がありますので、地デジや ETC などのアンテナ近くには設置しないでください。
- ・ 本機を激突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサーなどの近くに設置しないでください。
- ・ 本機の近くに GPS 機能を持つ製品や VICS 受信機を設置しないでください。
- ・ 本機を車検シールの上に貼らないでください。

■ microSD メンテナンスフリー機能について

- 設定した録画画質によって、microSD カードのフォーマットが発生し、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。

microSD カードに録画する際に発生してしまうファイルの断片化を無くし、録画データのエラー発生率を低減することができ、これにより定期的なフォーマットが不要となります。

- 本機の設定の内容や microSD カードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- 付属の microSD カードは、工場出荷時の画像モード設定でファイルシステムが適応されています。
- 新規購入した microSD カードは使用前に必ずフォーマットが必要となります。
- パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルなどを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- 本機能は microSD カードの寿命を延ばすものではありません。

■ パーキングモードについて

- パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。常時電源コードを接続していない状態では、パーキングモードは設定できません。
- パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を 1 時間、12V（24V 車は 24V）に設定することを推奨します。（常時電源コードに付属の取扱説明書も併せてご参照ください。）
- 車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- 暗い場所などでは録画できない場合があります。
- タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を 0 時間にしてください。[➔ P38]

■ GPS について

- GPS の受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
 - 前回の GPS 受信から 72 時間を経過すると超速 GPS は機能しません。
 - 最後に電源を OFF にしてから直線距離で 300km 以上離れた地点で電源を ON にした場合、GPS の動作に時間がかかる可能性があります。
- 自車位置は、GPS の受信で測位されます。GPS が受信できない場所では、完全な自車位置の測位をおこなうことができません。
- 録画データに記録される日時、車両の走行速度、位置情報は、GPS の測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。
- 取り付けになる車両のウインドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いいため GPS が受信しにくい場合や、できない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。

■ 本機の画面について

- 同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶パネルの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証の対象になりません。本機の画面の明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶パネルの性質により、輝点や減点が発生したりスジ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証の対象になりません。
- 本機の画面を太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ 付属のコードについて

- 本機は専用の DC コード（3 極 DC プラグ）を使用してください。それ以外の DC コードを使用した場合、本機が正常に動作しません。
- 付属のコードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用、または他機種のコードを利用することはできません。

■ アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本体の電源が落ちる場合があります。

■ 専用ビューアソフトについて

- 専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、下記 URL よりダウンロードしてください。
(https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php)

■ カメラレンズの注意事項

- 本機の動作中、カメラのレンズ部分が発熱することがありますが、異常動作ではありません。
- レンズ部分は大変熱くなっていますので直接手で触れないようご注意ください。

■ 事故発生時の注意事項

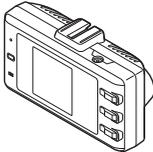
- 3G センサー感度によりイベント録画が保存されない場合があるため、事故発生時は本機から microSD カードを取り出し、付属の microSD カードケースに保管してください。
[➡ P27]
- パソコンで microSD カードを読み込んだ際、SD カードのエラーメッセージが表示される場合がありますが CHKDSK（チェックディスク）プログラムなどで修復処理をおこなわないでください。録画ファイルが完全に消えてしまう可能性があります。
- 記録した映像は Windows パソコンにインストールした専用ビューアで再生してください。

梱包内容の確認

■ 梱包内容

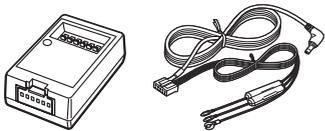
本機を使用する前に、必ず梱包内容を確認してください。

- その他注意書きが同梱している場合があります。

<p><input type="checkbox"/> ドライブレコーダー本体</p> 	<p><input type="checkbox"/> マウントベース</p>  <p>あらかじめ、熱線を避ける形状の両面テープが貼られています。</p>	<p><input type="checkbox"/> ボールジョイント (ストレート)</p> 	<p><input type="checkbox"/> 両面テープ (リヤトレイ用)</p>  <p>色：グレー</p>
<p><input type="checkbox"/> 直結配線 DC コード (3 極 DC プラグ)</p>  <p>コード長：9.0m</p>	<p><input type="checkbox"/> microSD カード (ケース、アダプター付き)</p>  <p>16GB ドライブレコーダー本体に挿入されています。</p>	<p><input type="checkbox"/> 取扱説明書 (本書)</p> 	

■ オプション品

別途お買い求めください。

品名	使用目的／仕様	品番
ドライブレコーダー専用 microSD カード 	microSD カードを新たに購入される場合は、セルスターオプションのドライブレコーダー専用 microSD カードをおすすめします。	8GB: GDO-SD8G1 16GB: GDO-SD16G1 32GB: GDO-SD32G1 64GB: GDO-SD64G1
常時電源コード（3 極 DC プラグ） 	パーキングモード機能を利用する場合に使用します。最大 12 時間まで電源を供給します。[➡ P36]	GDO-24 コード長：9.0m

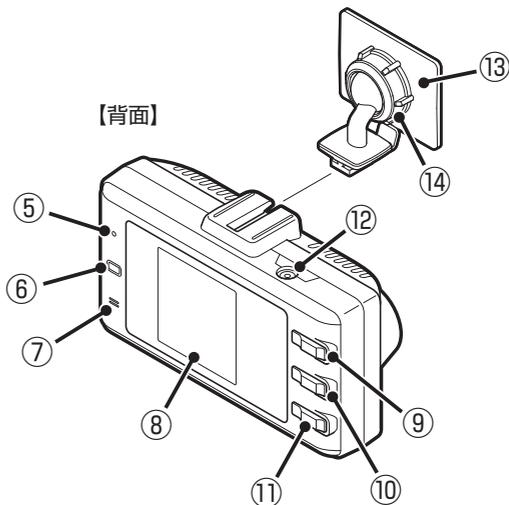
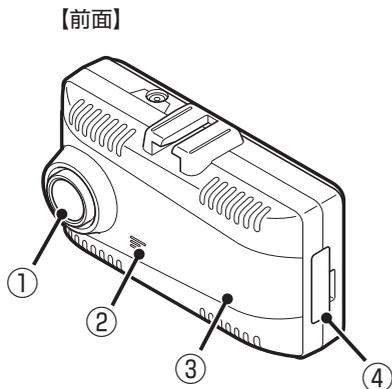


本機に適したオプション品の型番、最新の情報については、弊社ホームページの接続対応表をご覧ください。

https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

各部の名称

■ 本体



① 撮影用カメラレンズ

- 出荷時に保護フィルムが貼られています。剥がしてから、使用してください。

② スピーカー

- 各種警告を音声出力します。(モノラル)

③ GPS

- GPS、みちびき、グロナス、ガリレオなどの衛星を受信します。

④ microSD カードスロット

- 付属またはオプションの microSD カードを挿入します。

- microSD カードを挿入していないと録画が開始されません。

⑤ リセットボタン

- 本機を再起動します。

⑥ 動作 LED ランプ

- 本機の動作状態を表示します。

⑦ マイク

- 録画中の音声を録音します。

⑧ 画面

- カメラの録画映像、再生、設定メニューの変更画面などを表示します。

⑨ ▲ボタン

- メニューの移動や再生モード、パーキングモードオン/オフ、音量調整(大)に使用します。

⑩ ENT ボタン

- モードの切り替えやメニューの決定に使用します。

⑪ ▼ボタン

- メニューの移動やクイック録画、音量調整(小)に使用します。

⑫ DC12V/24V ソケット

- 付属の直結配線 DC コード(3 極 DC プラグ)を接続し、DC12V/24V を本機に入力します。

⑬ マウントベース

- あらかじめ貼られている両面テープでリヤガラスに取り付けます。

⑭ 角度調整ノブ

- 本機の取り付け角度を調整します。

取り付け方法

⚠ 注意

本機を車両に取り付ける前に、次の内容を確認のうえ取り付けてください。

- 本機の誤った取り付けは、道路運送車両法の保安基準に違反する場合があります。正しく取り付けてください。
- 本機を安全に取り付けるために、取り付け作業は明るく安全な場所でおこなってください。
- 本機を取り付ける前には、必ず車のパワー（イグニッション）スイッチをOFFにし、キーを抜いた状態で取り付けてください。
- 本機に専用の DC コード（3 極 DC プラグ）以外のコードを使用しないでください。
- 本体を設置した部分のガラスに汚れがあると十分な映像を撮影できない可能性がありますので、いつもきれいに保ってください。
- 夜間走行時にはリヤガラスに映り込み、録画映像に影響を与えることがあります。映り込み画像が撮影領域に入らないように角度を調整してください。
- 本機は上空からの GPS 信号を受信して自車位置を記録します。そのため本体の上や前などに金属などの障害となるものがないよう取り付けてください。
- 本機は防水構造ではありません。雨などで本機やコードがぬれないようご注意ください。

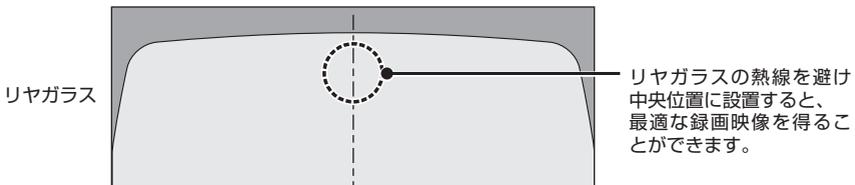
⚠ 警告

事故発生時の衝撃により本体がはずれる場合があります。本体を設置するガラスとマウントベースの底を市販の脱脂クリーナーなどできれいに拭き、正しく確実に取り付けてください。

■ 本体をリヤガラスに取り付ける場合

リヤガラスへの取り付け位置（正面）

図のように本体後方を遮ることがないように取り付けてください。



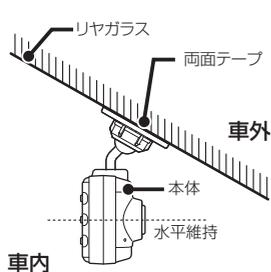
☑ Check

- 両面テープの貼り付け面がリヤガラスの熱線と重ならないよう取り付けてください。
- プライバシーガラスやフィルムを貼られている車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画映像が見づらくなる場合があります。
- ハイマウントストップランプの直接の光や隙間から漏れた光により映像が赤く見づらくなる場合があります。必要に応じ遮光するなどの対策をしてください。
- 後続車両のライトにより、録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤガラスが汚れていたり、雨滴が付いていると光が乱反射し、映像が見づらくなる場合があります。

リヤガラスへの取り付け位置 (側面)

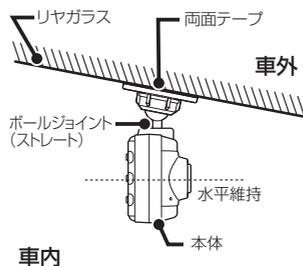
- ・ 図のように本体後方を遮ることがないように取り付けてください。
- ・ 本体が取り付けられた状態で、図のように本体が水平を維持するように取り付けてください。図のように水平が維持できていないと、正しい状態で録画できません。
- ・ 取り付け場所によっては、リヤガラスの熱線やプライバシーガラスが映像の邪魔となる場合があります。

■ 一般的な乗用車

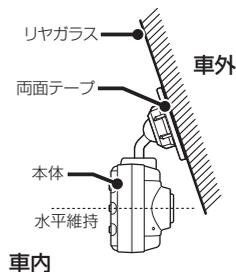


■ リヤガラスが寝ている車

* ボールジョイント(ストレート)に交換します。

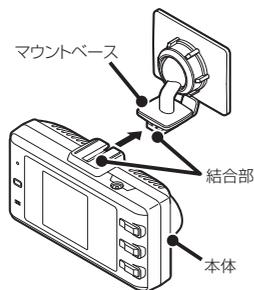


■ ワンボックスやトラックなど

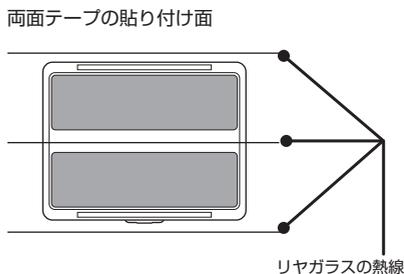
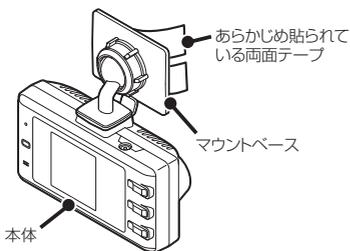


リヤガラスへの取り付け

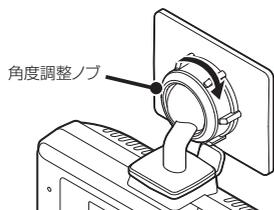
1. マウントベースと本体の結合部をあわせ、矢印の方向に差し込む。



2. あらかじめ貼られている両面テープを使用して本体を設置する場所に取り付ける。
両面テープと両面テープの間の、テープが貼り付いていない部分にリヤガラスの熱線が重なるように取り付けてください。



3. 角度調整ノブを右側に回して本体を固定する。
* 角度調整ノブを緩めると本体の取り付け角度を調整できます。

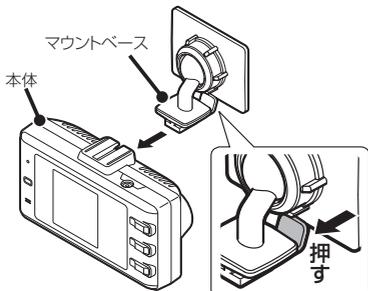


☑Check

- 本体が固定されていない場合は、角度調整ノブを回して、本体を水平に固定してください。

マウントベースから本体を取りはずす

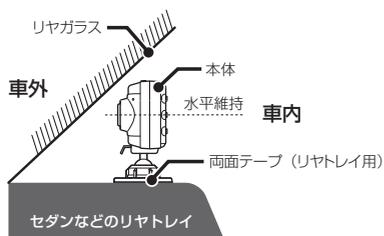
マウントベースのツメ部を押し、本体を矢印の方向に引きはずします。



■ 本体をリヤトレイに取り付ける場合

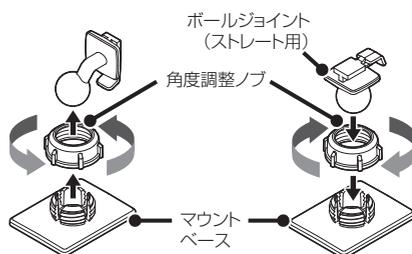
リヤトレイへの取り付け位置 (側面)

図のようにレンズ部分を遮ることがないように取り付けてください。



リヤトレイへの取り付け

1. マウントベースから角度調整ノブを外し、ボールジョイント (ストレート用) に付け替える。
* 先にボールジョイント (ストレート用) を角度調整ノブに差し込み、マウントベースに取り付けてください。



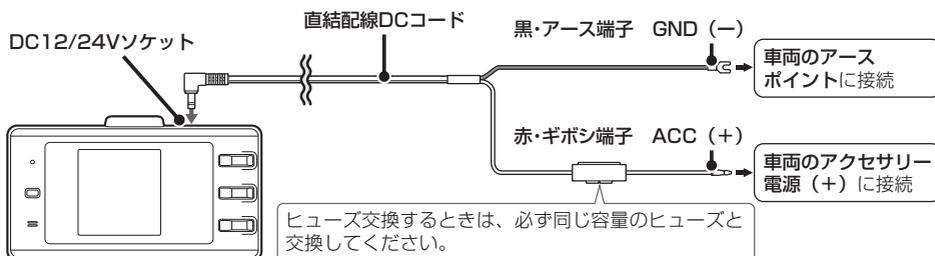
2. あらかじめ貼られている両面テープを剥がして、両面テープ (リヤトレイ用) に貼り替える。
3. 両面テープ (リヤトレイ用) を使用してセダン車などのリヤトレイに取り付ける。

☑ Check

- プライバシーガラスやフィルムを貼られてる車両は、夜間や暗い場所では録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤワイパーが装着された車両の場合、ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- リヤワイパー非装着車およびワイパー拭き取り範囲外に取り付けると、リヤガラスの汚れや雨などにより録画映像が見づらくなる場合があります。
- ハイマウントストップランプの直接の光や隙間から漏れた光により映像が赤く見づらくなる場合があります。必要に応じ遮光するなどの対策をしてください。
- 後続車両のライトにより、録画した映像が見づらくなる場合があります。
- リヤガラスが汚れていたり、雨滴が付いていると光が乱反射し、映像が見づらくなる場合があります。

■ 電源を接続する

12V 車または 24V 車から本機に通常時の電源を入力します。

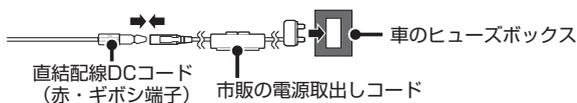


☑ Check

- アース端子はボディの金属部に接続してください。
【取り付けに適している場所】
 - 車の電装のアースポイント（コンピューター、リレーなどのアースコードを直接ボディに接続しているところ）
- 車のパワー（イグニッション）スイッチを入れて本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。
 - コード類の接続
 - 車、または DC コード内のヒューズ

ヒューズボックスから電源を取る場合

1. アクセサリー電源 ON/OFF に連動するヒューズボックス内のヒューズ（アクセサリソケット、ラジオ）などを探す。
2. 直結配線 DC コード（赤・ギボシ端子）と市販の電源取出しコードを接続し、ヒューズボックスに差し込む。



3. 直結配線 DC コード（黒・アース端子）を車両のアースポイントに接続する。

車両のアクセサリ電源コードから直接電源を取る場合

1. テスターなどで車のキーを ON にしたとき 12V または 24V、OFF にしたとき OV になるアクセサリ電源コードを探す。
2. 直結配線 DC コード（赤）のギボシ端子を切り落とし、市販のエレクトロタップを使用して車両のアクセサリ電源コードへ接続する。

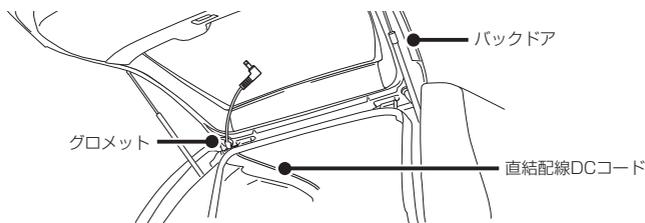


3. 直結配線 DC コード（黒・アース端子）を車両のアースポイントに接続する。

配線処理

コード類はバックドアのグロメット内に通して配線してください。

余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



☑Check

- 直結配線 DC コードをガラスに干渉しないよう接続してください。
- 直結配線 DC コードのプラグを奥までしっかりとまっすぐに差し込んでください。
- 直結配線 DC コードは、雨漏りしないよう配線してください。
- 付属の直結配線 DC コードは本機専用のコードです。他機種でコードを流用することはできません。
- ラジオアンテナや GPS、地デジアンテナ付近に直結配線 DC コードを配線すると、これらの受信感度が下がる場合があります。

microSD カードの挿入および取り出し

⚠ 注意

microSD カードを使う前に、次の内容を確認してご使用ください。

- microSD カードは、指定の microSD カードをご使用ください。なお、microSD カードは、本機に挿入されています。指定以外の microSD カードを使用されると、データの損失や録画できない可能性があります。
- microSD カードを電源が ON になっている状態で抜き差ししないでください。本機が正常に動作しない場合があります。
- microSD カードを取り出すときは、本機から DC コードをはずし、必ず本体の動作 LED が消えたことを確認してください。
その後 microSD カードを取り出してください。

動作 LED が点灯している状態で microSD カードを取り出すと録画を終了することができず、録画ファイルへの記録が中断されるか一部分が削除されるなど、場合によっては microSD カードが破損するおそれがあります。

- microSD カードをフォーマットする際は、必ず本機のフォーマット機能でおこなってください。
- 本機の設定変更や microSD カードの状態によって、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。
- 付属の microSD カード以外を挿入すると、microSD カード異常エラーや microSD カードファイルシステムエラーを表示する場合があります。画面の指示にしたがってフォーマットをおこなってください。
- microSD カードの容量によっては、起動時間が変動（長くなったり）する場合があります。
- パソコンなどで microSD カード内の録画ファイルを変更（削除、追加、移動）しないでください。バックアップはファイルのコピーでおこなってください。
- 本体の設定情報は、microSD カード内に保存されています。本機以外でフォーマットや新たな microSD カードを使用すると、設定情報が無いため、本機の設定は初期値にもどります。

☑ Check

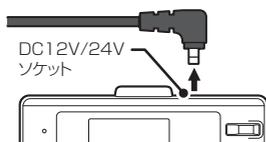
- microSD カードを挿入していないと録画が開始されません。
- microSD カードには向きがあります。差し込む向きに注意して最後まで確実に挿入してください。正しく挿入されていないと microSD カードの破損、および誤動作の原因になります。
- microSD カードの接続端子には手を触れないでください。汚れや異物が付着するとカード内のデータが損失するおそれがあります。

■ microSD カードの挿入

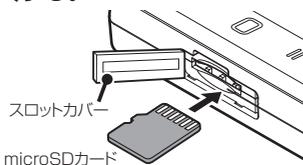
☑ Check

- 必ず、本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認してからおこなってください。

1. 本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認する。



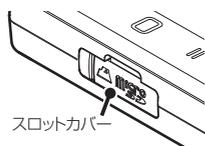
2. 本体のスロットカバーをめくり、microSD カードの向きに注意してスロットに挿入する。



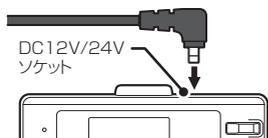
3. microSD カードがスロット内部に確実に差し込まれたことを確認する。



4. スロットカバーを閉じる。



5. 本体に DC コードを接続する。

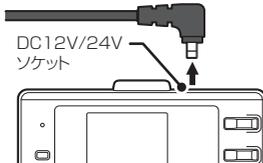


■ microSD カードの取り出し

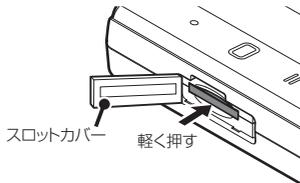
☑ Check

- 必ず、本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認してからおこなってください。

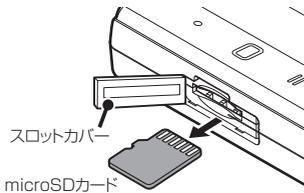
1. 本体から DC コードをはずし、電源が OFF になっていることを確認する。



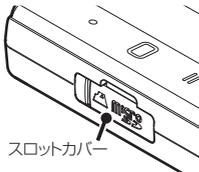
2. 本体のスロットカバーをめくり、microSD カードを軽く押し込む。



3. microSD カードを取り出す。



4. スロットカバーを閉じる。



製品の使用方法

⚠ 注意

製品を使用する前に次の内容を熟知してください。

- 走行中は、本製品を絶対に操作しないでください。交通事故の原因となります。走行中は、必ず同乗者が操作をおこなうか、安全な場所に車両を停車してから操作をおこなってください。
- 録画は、microSD カードが正しく挿入されているときのみ可能です。
- 録画中に microSD カードが取り出されると警告音となり、録画した映像の一部が削除されたり microSD カードがこわれる場合があります。
- 電源 ON のあと、録画の開始まで時間がかかります。必ず録画が開始されたことを確認してからご使用ください。
- 内蔵のバックアップ電池が放電すると、すぐに起動しない場合があります。その際は通電した状態で 10 分程度蓄電してから起動してください。

■ 電源の ON/OFF

電源 ON



本機には電源ボタンがありません。

「設定メニュー」の「画面表示」が「オン」の場合、車のパワー（イグニッション）スイッチを ON にすると、本機の電源が ON になり動作 LED が点灯し、効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。

☑ Check

- 初期設定では「設定メニュー」の「画面表示」は「オフ」に設定されています。
- 本機の電源が ON にならない場合、「故障かな？と思ったら」を参照してください。[➡ P56]
- 画像モード設定により本機の画面に表示されるカメラ映像の解像度は異なります。
- 電源を ON にしたときに画面の向きを自動的に反転して調整します。
- 「設定メニュー」の「パーキングモードお知らせ」を「オン」にすると、本機の起動時に現在のパーキングモードをお知らせします。[➡ P41]

電源 OFF



パワー（イグニッション）スイッチを OFF にすると、スーパーキャパシタ*により、最後の録画ファイルを安全に保存します。動作 LED が消灯し、効果音（♪ピ）のあと、自動的に電源が OFF になります。

* スーパーキャパシタ：高温に強く安全性が高い、蓄電能力を持つコンデンサ。

■ エラーメッセージ

microSD カード認識エラー

SDカード認識エラー
SDカード未挿入、
未フォーマット、
破損等の異常です。

microSD カードが「挿入されていない」、「フォーマットされていない」、「破損している」などの異常が発生した場合、動作 LED が消灯し、効果音 (♪ ポロロン*繰り返し) とボイスアシスト (SD カードを認識しません) を出力し、本機の画面に左のエラーを表示します。

☑Check.....

- ・ フォーマットしても本機の画面に「SD カード認識エラー」が表示される場合は、microSD カードを交換してください。

microSD カードファイルシステムエラー

SDカードのファイルシステム
又はアロケーションサイズが
違います。フォーマットしますか？
(フォーマットすると
データは全て消去されます。)

新しい microSD カードに交換した際に、microSD カードのファイルシステム、またはアロケーションサイズが違う場合は、動作 LED が消灯し、効果音 (♪ ポロロン*繰り返し) を出力し、本機の画面に左のエラーを表示し、フォーマットの確認をおこないます。

☑Check.....

- ・ ENT ボタンを押すと確認画面に切りかわります。再度 ENT ボタンを押してフォーマットを実行してください。

カメラ異常エラー

カメラに異常が
あります。
カスタマーサービス
迄ご連絡ください。

カメラの初期化エラーなどが発生した場合、動作 LED が消灯し、効果音が出力され、本機の画面に左のエラーを表示します。

☑Check.....

- ・ 本機の画面に「カメラに異常があります」が表示された場合は、カスタマーサービスまでご連絡ください。

microSD カード異常エラー

SDカードエラー
SDカードに
異常があります。
SDを交換して
ください。

microSD カードの書き込み禁止モードを検知した場合、動作 LED が消灯し、効果音 (♪ ポロロン*繰り返し) を出力し、本機の画面に左のエラーを表示します。

☑Check.....

- ・ 新しい microSD カードに交換してください。

■ 本機の画面

本機の電源が ON になると、常時録画を開始し、画面がオフ（工場出荷時）になります。画面がオフの状態ですべてのボタンを押すと次の画面が表示されます。再度 ENT ボタンを押すとモード切り替え画面を表示し、「設定メニュー」の変更や録画映像の再生などがおこなえます。



☑ Check

- 再生する場合は「再生モード」[→ P49]、「設定メニュー」の変更は「設定の変更方法」[→ P43] をご覧ください。
- 本書は、工場出荷時の表示画面で説明しています。
- 設定メニューの「インポーズ記録」を「オン」にすると、記録映像の上に重ねて現在の日時情報、現在地の緯度経度、走行速度を録画できます。[→ P44]

録画モードの画面表示

本機は「設定メニュー」の「画面表示」で録画モードの画面表示を設定できます。[→ P45] 設定した画面表示によって、表示される画面が異なります。

- オン
- オフ
- オールオフ
- 時計

画面表示「オン」の画面

「設定メニュー」の「画面表示」で「オン」を選択した場合、以下の画面が表示されます。

- 工場出荷時はアイコン表示がオフになっていますが、本書ではアイコン表示をオンにした状態で説明します。[➔ P45]



No.	アイコン		説明
①	(緑)	常時録画	常時録画中に表示されます。
	(赤)	イベント録画	イベント録画中に表示されます。
	(橙)	クイック録画	クイック録画中に表示されます。
②		GPS	GPS 衛星を測位するとアイコンが表示されます。
③		パーキングモード	パーキングモードがオンの場合に表示されます。
			パーキングモードのイベント録画ファイルが記録されている場合に表示されます。
			パーキングモードのモーション録画ファイルが記録されている場合に表示されます。
			パーキングモードのイベント録画ファイルとモーション録画ファイルが記録されている場合に表示されます。

☑ Check

- 「設定メニュー」の「アイコン表示」を「オン」にするとアイコンを表示できます。[➔ P45]

画面表示「オフ」（工場出荷時の状態）と「オールオフ」の画面

「設定メニュー」の「画面表示」で「オフ」、または「オールオフ」を選択した場合は、以下のように画面がオフになります。[➡ P45]



☑ Check

- 画面がオフの状態でも、ENT ボタンを押すと画面が表示されます。
- カメラ映像を表示していない場合も録画されます。

画面表示「時計」の画面

「設定メニュー」の「画面表示」で「時計」を選択した場合は、以下の画面が表示されます。[➡ P45]

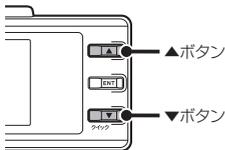


☑ Check

- カメラ映像を表示していない場合も録画されます。

■ 音量調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。



▲ボタン長押し	音量を大きくする
▼ボタン長押し	音量を小さくする

録画方法

■ 通常時録画について

通常時録画には以下の3通りの録画モードがあります。

それぞれ録画トリガ（条件）、録画データの保存先などが異なります。

録画の種類	説明	保存フォルダ名	ファイル名
常時録画	本機の電源が ON になると、自動的に常時録画が開始されます。	[N_INFINITY]	通常時 : NNF_****.avi パーキングモード : PNF_****.avi パーキングモード : PMF_****.avi (モーション)
イベント録画	衝撃を検知した場合、常時録画を中断して、イベント録画として録画されます。	[N_EVENT]	通常時 : NEF_****.avi パーキングモード : PEF_****.avi
クイック録画	イベント録画を手動でおこなう機能です。 ▼ ボタンを押すと、クイック録画として録画されます。		

☑ Check

- 録画モードの状態は、画面アイコンで確認できます。[➡ P31]
- ファイル名(****)に年月日-時分秒が入ります。
(例: 230801-162810 は、2023年8月1日16時28分10秒)
- 録画中の音声を録音しない場合、「設定メニュー」の「音声録音」を「オフ」にしてください。
[➡ P44]
- パーキングモード [➡ P36] は専用の録画モードとなります。

常時録画

効果音（♪ピロリロリン）とボイスアシスト（常時録画を開始します）を出力し、常時録画が開始されます。常時録画中、動作 LED は緑色点滅（1秒間点灯と1秒間消灯を繰り返す）し、1分単位で録画し続けます。

1分

1分

1分

1分

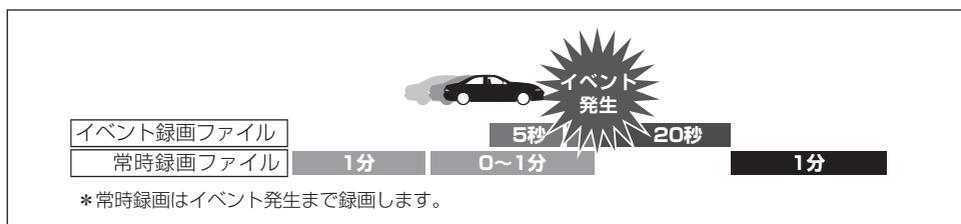
1分

▶ 継続...

* 1ファイルあたりの記録時間です。

イベント録画

常時録画中にイベント（走行中の外部衝撃や事故）が発生した場合や手動でクイック録画を開始した場合、常時録画を中断して、効果音（♪ピロリロリン*速い）とボイスアシスト（イベント録画を開始します / クイック録画を開始します）を出力し、前後のイベント録画ファイルを生成します。イベント録画中、動作 LED が速い緑色点滅（0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す）します。録画終了後、常時録画にもどります。



☑Check.....

- イベントとは、衝撃を検知した場合という意味で使用しています。3G センサーが高感度に設定されている場合、細かな衝撃も検知します。3G センサー感度が低感度に設定されている場合、強い衝撃のみ検知します。「設定メニュー」の「3G センサー感度」で調整することができます。[→ P44]
- 車や運転の状態など様々な要因により、イベント録画にならない場合があります。
- 録画ファイルが microSD カードの録画領域を超えた場合、古いデータから上書きされます。
- 常時録画とイベント録画で生成されたファイルは指定のフォルダに保存されます。
- イベント録画（手動による撮影も含む）中は、ボタンの操作を受け付けません。
- 録画中の状況により、録画のビットレートは可変します。
- 事故などが発生した場合、録画ファイルが上書きされないよう、本機から microSD カードを取り出して保管してください。
- スーパーキャパシタ（蓄電能力を持つコンデンサ）により、事故の衝撃で電源コードがはずれてしまっても録画映像を正常に保存します。蓄電状況によっては、正常に保存されない場合があります。

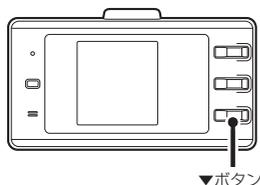
クイック録画機能（手動）

手動でイベント録画するための機能です。

☑ Check

- 録画映像は、クイック録画を開始した 5 秒前と 20 秒後を含み録画します。
- この機能は、本機がイベント録画中である場合は使用できません。

1. 本機の動作中に▼ボタンを押す。（1 秒以内）



- * 効果音（♪ピロリロリン*速い）とボイスアシスト（クイック録画を開始します）を出力し、クイック録画が開始されます。クイック録画中、動作 LED が速い緑色点滅（0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す）します。クイック録画終了後、常時録画モードにもどります。

■ パーキングモードについて

車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから約 6 秒後に録画を開始する機能です。

☑ Check

- パーキングモードをご利用するには、オプションの常時電源コードが必要です。

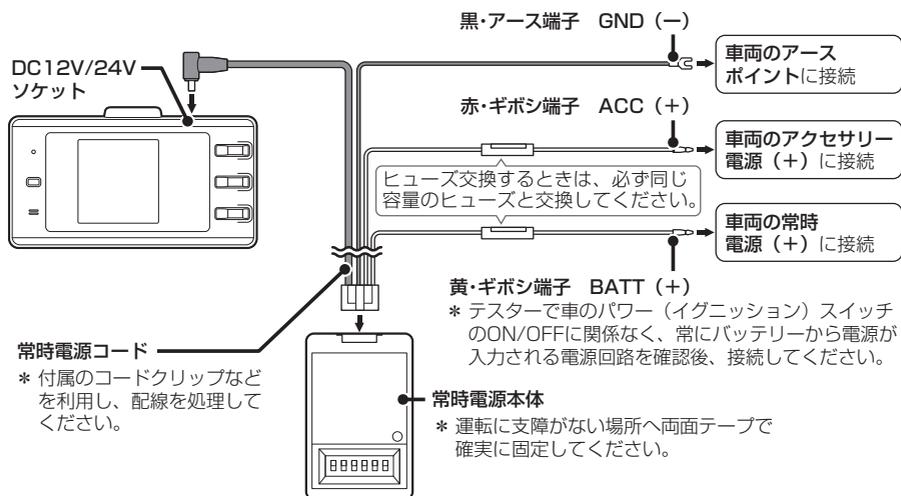
本機に適合したオプションの常時電源コードを接続し、「設定メニュー」の「パーキングモード」を「オン」にすると、タイマー機能、電圧監視機能により、最大 12 時間本機に電源を供給します。録画方式は、常時、モーション、常時+イベント、モーション+イベントから選択できます。パーキングモードが開始されると画面が消え、動作 LED が遅く点滅します。車のパワー（イグニッション）スイッチを ON にし、アクセサリ電源が ON になると、約 6 秒後にパーキングモードが解除され、通常時録画になります。

⚠ 警告

- パーキングモードを使用するには、必ずオプションの常時電源コードを使用してください。常時電源コードを接続していない状態では、パーキングモードは設定できません。
- パーキングモードの録画は、車両バッテリーの電源を使用するため、車両バッテリーに負担がかかります。定期的に車両バッテリーの点検をおこなってください。
- 車両バッテリーの寿命を短くすることがあるため、オプションの常時電源コードの設定を 1 時間、12V（24V 車は 24V）に設定することを推奨します。（常時電源コードに付属の取扱説明書も併せてご参照ください。）
- 車両バッテリーあがりに関して、一切の責任を負いかねます。
- 暗い場所などでは録画できない場合があります。
- タイマー設定時間内であっても、バッテリーの電圧によっては電圧監視機能がはたらき、録画を停止します。あらかじめ、ご了承ください。
- パーキングモードを使用しない場合は、本機のパーキングモードの設定をオフにし、常時電源コードの時間設定を 0 時間にしてください。[➡ P38]

オプションの常時電源コードを接続する

12V 車または 24V 車から、本機に通常時とパーキングモード時の電源を入力します。



☑Check

- オプションの常時電源コードに付属の取扱説明書をよく読み、正しく設定のうえ、アクセサリ電源が OFF のときに接続してください。
- 本機がオプションの常時電源コードを認識できない場合やパーキングモード中、DC コードを抜いた場合、パワー (イグニッション) スイッチを OFF にし、動作 LED 消灯を確認後、パワー (イグニッション) スイッチを入れなおしてください。

パーキングモードの録画仕様について

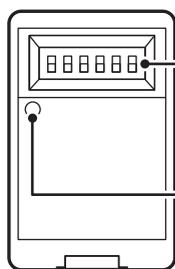
画像	D1
画質	低
明るさ	中
コントラスト	中

☑Check

- パーキングモード中のバッテリー電源供給時間は、常時電源本体のディップスイッチの設定で動作します。[→ P38]

常時電源コードの設定

オプションの常時電源コードは、常時電源本体のディップスイッチにて設定します。



常時電源本体

ディップスイッチ



先の細いものでスイッチの ON/OFF を切りかえてください。



LEDランプ

電源供給されていない状態からパワー（イグニッション）スイッチをONにすると3回点滅し、しばらく点灯が続いたあと待機動作となり、LEDランプが消灯します。内部電源異常、電圧設定異常などが発生した場合、点滅してお知らせします。

■ パーキングモードの時間設定

【スイッチ 1～3】 タイマー機能によって電源供給する時間を設定します。設定時間を超えると電源供給が OFF になります。パーキングモードを使用しないときは、電源供給する時間を「0 時間」に設定してください。（推奨：1 時間）

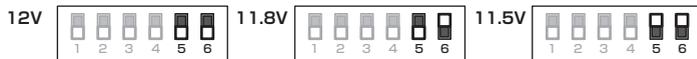


■ 12V 車の電圧設定

【スイッチ 4】 12V 車の電圧を設定します。



【スイッチ 5、6】 電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給が OFF になります。（推奨：12V）



■ 24V 車の電圧設定

【スイッチ 4】 24V 車の電圧を設定します。



【スイッチ 5、6】 電圧監視機能によって監視する電圧を設定します。設定した電圧を下回ると電源供給が OFF になります。（推奨：24V）

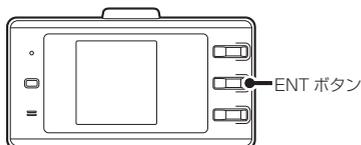


パーキングモードの設定

☑ Check

- 常時電源コード接続時、設定できます。

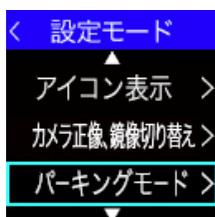
1. **ENT ボタン**を押し画面を表示させ、再度 **ENT ボタン**を押しモード切り替え画面に切りかえる。



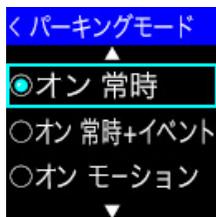
2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENT ボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【パーキングモード】を選び、ENT ボタンを押す。



4. パーキングモードの設定を選択し、ENT ボタンを押す。



* 設定を終了して録画モードにもどる場合は、ENT ボタンを長押しします。



常時電源コードが接続されると、画面に「パーキングモード」のアイコンを表示します。

* 「パーキングモード」のアイコンは、設定したパーキングモードにより異なります。
[➡ P31]

■ パーキングモードの設定項目

オン 常時	常時録画を記録しつづけます。(古いファイルは消去されます) ・ 常時録画は [INFINITE] フォルダに保存されます。
オン 常時+イベント	常時録画とイベント録画をおこないます。イベントが発生した場合、1 ファイルに 25 秒 (前 5 秒、後 20 秒) のイベント録画を記録します。 ・ 常時録画は [INFINITE] フォルダ、イベント録画は [EVENT] フォルダに保存されます。
オン モーション	本機のカメラがモーション (動作) を検知した場合、常時録画を 1 ファイル記録します。 ・ モーション録画は常時録画として [INFINITE] フォルダに保存されます。
オン モーション+イベント	本機のカメラがモーション (動作) を検知した場合、常時録画を 1 ファイル記録し、イベントが発生した場合、1 ファイルに 25 秒 (前 5 秒、後 20 秒) のイベント録画を記録します。 ・ モーション録画は常時録画として [INFINITE] フォルダ、イベント録画は [EVENT] フォルダに保存されます。
オフ	パーキングモード機能をオフにします。

・ パーキングモードでは、常時録画画質の設定によって 1 ファイルの録画時間が変動します。

パーキングモード録画のオン / オフ切りかえ

録画の必要がない自宅ではオフ、外出先ではオンというように▲ボタン短押しで簡単にパーキングモード録画のオン、オフが切りかえられます。



「パーキングモード」のアイコン

☑ Check

- ・ パーキングモード切りかえを音声でお知らせします。「パーキングモード オン」「パーキングモード オフ」

■ パーキングモードのお知らせ設定項目

「設定メニュー」の「パーキングモードお知らせ」を「オン」にすると、電源 ON 時に現在のパーキングモードの状態を音声でお知らせします。

オン	起動時にパーキングモードがオンになっていることをお知らせします。
オフ	起動時にパーキングモードお知らせをおこないません。

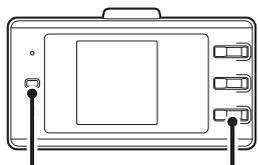
☑ Check

- ・ パーキングモードタイマー設定が 0 時間のときもパーキングモード オンでお知らせします。

パーキングモード録画の動作

車のパワー（イグニッション）スイッチを OFF にし、アクセサリ電源が OFF になってから 6 秒後、パーキングモードが作動し、画面が消え、録画モードの状態を動作 LED で表示します。

パーキングモードの動作中、▼ボタンを押すと動作 LED が速い緑色点滅（0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す）し、クイック録画をおこないます。録画後、常時録画にもどります。



動作 LED ランプ

▼ボタン

常時録画の動作	遅い緑色点滅 (2 秒点灯と 2 秒消灯を繰り返す)
イベント録画の動作	速い緑色点滅 (0.5 秒点灯と 0.5 秒消灯を繰り返す)
モーション録画の動作	検知：遅い緑色点滅 (2 秒点灯と 2 秒消灯を繰り返す) 待機中：遅い 2 回緑色点滅 (2 秒間に点灯と消灯を 2 回おこなった後 2 秒消灯を繰り返す)



「パーキングモード」のアイコン

パワー（イグニッション）スイッチを ON にし、本機が起動した際に効果音（♪ピポピン）とボイスアシスト（録画ファイルがあります）を出力し、「パーキングモード」のアイコンが変化します。次回起動時、アイコンは元にもどります。[➡ P31]

	パーキングモードの動作中、イベントが発生した場合
	パーキングモードの動作中、モーション録画を記録した場合
	パーキングモードの動作中、イベント録画とモーション録画を記録した場合

各種設定の変更

■ 設定の変更方法

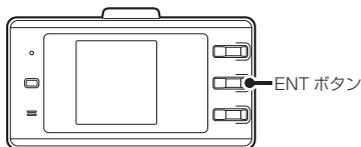
本機の設定を変更する場合は、以下の手順でおこないます。

専用ビューアソフトで設定することも可能です。詳しくは、ダウンロードした専用ビューアソフトの説明書をご覧ください。

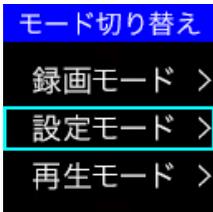
☑ Check

- ・ 設定中は、録画はできません。
- ・ 「設定メニュー」画面にて 1 分以上操作がない場合は、自動的に録画モードに切りかわります。

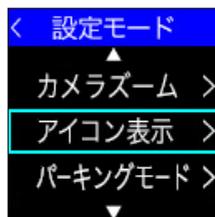
1. **ENT ボタン**を押し画面を表示させ、再度 **ENT ボタン**を押しモード切り替え画面に切りかえる。



2. **▲▼ボタン**で【設定モード】を選び、**ENT ボタン**を押す。



3. **▲▼ボタン**を押して変更する設定メニュー（例：アイコン表示）を選び、**ENT ボタン**を押す。



4. **▲▼ボタン**を押して変更したい設定項目を選び、**ENT ボタン**を押す。
* 設定項目が多い場合は、**▲▼ボタン**を押してスクロールさせます。



5. 引き続き他の設定を変更する場合は、**▲**または**▼ボタン**を長押しして一つ上のメニューにもどり、同様の手順でおこなう。
6. 設定を終了して録画モードにもどる場合は、**ENT ボタン**を長押しする。

■ 設定一覧

* 1 常時電源コード接続時、設定できます。

設定メニュー	初期設定	設定項目	参照
音量調整	2	本機の音量を調整できます。数値を大きく設定すると音量が大きくなり、0 は無音にします。 3/2/1/0	—
画像モード設定	高画質	録画モードの画像、画質を設定します。お好みの録画の記録時間、画質を設定できます。 高画質： 録画画質を高画質（FHD）に適した設定にします。 標準： 録画画質を標準的（HD）な設定にします。 長時間： 録画画質を長時間録画（D1）に適した設定にします。 カスタム： 録画画質などの設定をお好みで設定できます。	P47 P58
カメラ設定	HDR	カメラの画像補正を設定できます。 ノーマル： HDR、夜間補正をおこないません。 HDR： HDRによる画像補正をおこない、急激な明るさの変化が発生しても白トビや黒ツブレを低減します。夜間補正をおこないません。 夜間補正： 夜間、トンネルなど光量の少ない場所でも鮮明な映像を記録できます。 HDRによる画像補正をおこないません。 HDR 夜間： HDRによる画像補正と夜間補正をおこないます。	—
録画モード	常時+イベント	録画モードの録画方法を設定できます。 常時： 常時録画（1分単位）します。 常時+イベント： 常時+イベント録画します。	P33
3G センサー感度	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。カスタムは、3G センサーをお好みで設定できます。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ カスタム	P46
音声録音	オン	本機のマイクで音声を録音し、録画映像に記録するか設定できます。 オン： 本体のマイクで音声を録音します。 オフ： 本体のマイクで音声を録音しません。	—
インポーズ記録	オン	録画した映像に各種情報を重ねて（インポーズ）記録するか設定できます。 オン： 映像に日時、現在地の緯度経度、走行速度をインポーズします。 オフ： 映像に日時、現在地の緯度経度、走行速度をインポーズしません。	—
位置情報取得	オン	本機の GPS 機能で位置情報を取得するか設定できます。 オン： 位置情報を取得し記録、表示します。 オフ： 位置情報を取得しません。	P50

設定メニュー	初期設定	設定項目	参照
画面表示	オフ	本機の画面に表示する内容を設定できます。 オン： カメラ映像を表示します。 オフ： 画面表示しません。 オールオフ： 画面、LED、ボイスをオフにします。 時計： 時計を表示します。	P31 P32
動作 LED 表示	オン	動作 LED の点灯、消灯を設定できます。 オン： 動作 LED が点灯します。 オフ： 動作 LED が常に消灯します。	—
画面明るさ	3	画面の明るさを設定できます。数値を大きくすると明るくなります。 4/3/2/1	—
ディマー	オン	時間で画面の明るさを自動調整するか設定できます。 「オン」にすると、4月～10月は18:00～5:00、 11月～3月は17:00～6:00に画面を自動で暗くします。 オン： ディマー機能を設定します。 オフ： ディマー機能を設定しません。	—
ボイス	オン	本機の動作をボイスアシスト (音声案内) するか設定できます。 オン： ボイスアシストをおこないます。 オフ： ボイスアシストをおこないません。	—
カメラズーム	オフ	録画する画像を拡大で録画するか設定できます。 オフ： 等倍で録画します。 2倍： 2倍拡大で録画します。 4倍： 4倍拡大で録画します。	—
アイコン表示	オフ	本機の画面にアイコンを表示するか設定できます。 オン： アイコンを表示します。 オフ： アイコンを非表示にします。	P31
カメラ正像、鏡像切り替え	正像	録画する画像の映り方を設定できます。 正像： 後ろを振り返った時に見える風景で録画されます。 鏡像： インナーミラーを見た時に見える風景で録画されます。	—
パーキングモード* ¹	オン 常時+イベント	パーキングモードを設定できます。 オン 常時 オン 常時+イベント オン モーション オン モーション+イベント オフ	P39
パーキングモード感度* ¹	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、パーキングモード時の衝撃を感知しやすくなります。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1	—
パーキングモードタイマー* ¹	12 時間	パーキングモードのタイマーがオフになる時間を設定します。 0 時間 / 1 時間 / 2 時間 / 4 時間 / 6 時間 / 8 時間 / 10 時間 / 12 時間 ・ 常時電源本体 (ディップスイッチ) で設定した時間以下にしてください。	P38

設定メニュー	初期設定	設定項目	参照
パーキングモード おしらせ* ¹	オフ	起動時に現在のパーキングモードのオン/ オフをお知らせするか設定できます。 オン： パーキングモードがオンになっていることをお知らせします。 オフ： パーキングモードお知らせをおこないません。	P41
撮影モード	—	撮影モードに切りかえます。	P51
取説 QR コード表示	—	取扱説明書の QR コードを表示します。	P52
フォーマット	—	SD カードのフォーマットをおこないます。	P53

画像モード設定「カスタム」時、設定内容一覧

設定メニュー	初期設定	設定項目	参照
画像	D1	FHD： 1920 × 1080 ピクセル HD： 1280 × 720 ピクセル D1： 720 × 480 ピクセル	—
画質	低	高 標準 低	—
明るさ	中	明 中 暗	—
コントラスト	中	高 中 低	—

3G センサー感度「カスタム」時、設定内容一覧

設定メニュー	初期設定	設定項目	参照
前後	6	数値を大きく設定すると 3G センサーが高感度になり、通常時の衝撃を感知しやすくなります。オフは衝撃を検知しません。 10/9/8/7/6/5/4/3/2/1/ オフ	—
左右			—
上下			—

■ 画像モード設定

画像モード設定は、録画画像の画質や画像サイズなど細かな設定を各モードにあわせた最適な内容に設定してあります。走行時の状況やお好みにあわせて変更することができます。

⚠ 注意

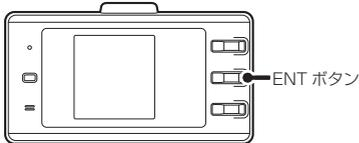
- 画像モード設定を変更すると microSD カードメンテナンスフリー機能により、ファイルシステムを再構築するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどがすべて消去されます。
- あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルなどのバックアップをおこなうことをおすすめします。

☑ Check

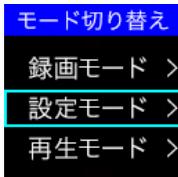
- 設定中は、録画できません。

■ 画像モード設定の例

1. **ENT ボタン**を押し画面を表示させ、再度 **ENT ボタン**を押しモード切り替え画面に切りかえる。



2. **▲▼ボタン**で【設定モード】を選び、**ENT ボタン**を押す。



3. **▲▼ボタン**で【画像モード設定】を選び、**ENT ボタン**を押す。



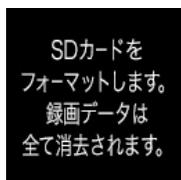
4. ▲▼ボタンで設定したい画像モードを選び、ENT ボタンを押す。



5. ▲または▼ボタンを長押しして一つ上のメニューにもどる。

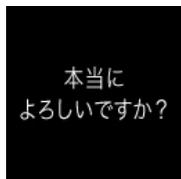
* 画像設定を変更すると microSD カード内の録画ファイルなどが消去されます。画像設定を実行する前に録画ファイルのバックアップをおこなっているかを確認してください。

6. ENT ボタンを押す。



* 録画データなどが消去されます。事前にバックアップすることをおすすめします。

7. ENT ボタンを押す。



本機の画面に「フォーマット実行中」と表示されます。



フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

その他の機能

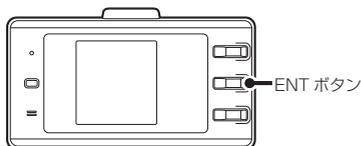
■ 再生モード

録画した映像を本機の画面で再生することができます。

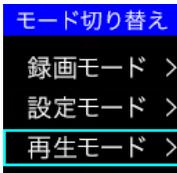
☑ Check

- 再生モード中は、録画できません。

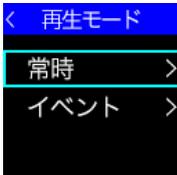
1. ENT ボタンを押し画面を表示させ、再度 ENT ボタンを押してモード切り替え画面に切りかえる。



2. ▲▼ボタンで【再生モード】を選び、ENT ボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【常時】または【イベント】を選び、ENT ボタンを押す。



4. ▲▼ボタンでファイルを選び、ENT ボタンを押す。



- * 再生ファイルが多い場合は、▲▼ボタンを押して、スクロールさせます。
- * 再生ファイル名について [➡ P33]
- * ファイルは、録画された時間の順に表示されます。
- * 再生ファイルは、常時録画で1分です。
- * ファイル名は実際の製品と異なります。

録画映像が再生されます。

操作	操作結果
▲ボタンを長押し	一つ上のメニューにもどる
ENT ボタンを短押し	再生を停止して、手順3にもどる
ENT ボタンを長押し	録画状態にもどる
▼ボタンを長押し	一つ上のメニューにもどる

■ GPS の測位について

GPS を利用した機能を使用するために、GPS の測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的に GPS 測位がはじまります。GPS を測位すると測位アナウンスをおこない、GPS アイコンが表示されます。[→ P31]

☑ Check

お買い求めいただき、初めてお使いになる場合

- GPS 測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15 分程度）これは製品不良や故障などではありません。GPS 測位に 20 分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高压電線、高出力無線の近くなどでは GPS を測位しにくくなる場合があります。
- GPS 機能を使用するには、GPS 測位中に限られます。

超速 GPS について

自転車位置を約 10 秒で素早く GPS を測位するので、ドライブをスムーズにスタートできます。

☑ Check

- GPS 衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回の GPS 受信から 72 時間を経過すると超速 GPS は機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

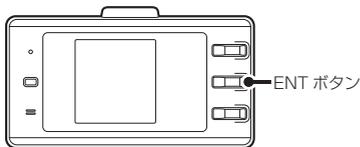
■ 撮影モードについて

手動で静止画を撮影するモードです。撮影した画像は、microSD カードの [CAPTURE] フォルダに保存されます。

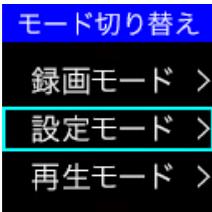
☑ Check

- 静止画が microSD カード総容量の 3% まで保存できます。最大容量を超えた場合、古いデータから上書きされます。
- 撮影された静止画（JPG ファイル）は、本機や専用ビューアソフトで表示できません。直接パソコンから microSD カードを参照してください。

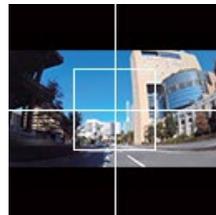
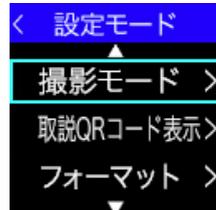
1. ENT ボタンを押し画面を表示させ、再度 ENT ボタンを押してモード切り替え画面に切りかえる。



2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENT ボタンを押す。



3. ▲▼ボタンで【撮影モード】を選び、ENT ボタンを押す。



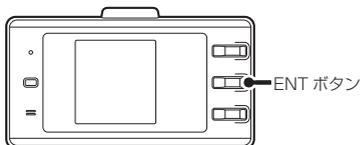
ENT ボタンを短押しすると静止画が JPEG 形式で撮影されます。

- * ENT ボタンを長押しすると撮影モードが終了します。

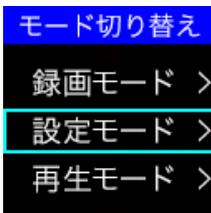
■ 取扱説明書 QR コード表示

取扱説明書（本書）の PDF をダウンロードする QR コードを表示できます。表示には、PDF を表示するビューアが必要になります。

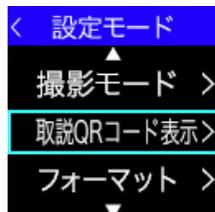
1. **ENT ボタン**を押し画面を表示させ、再度 **ENT ボタン**を押しモード切り替え画面に切りかえる。



2. **▲▼ボタン**で【設定モード】を選び、**ENT ボタン**を押す。



3. **▲▼ボタン**で【取説 QR コード表示】を選び、**ENT ボタン**を押す。



本機の画面に QR コードが表示されます。



4. QR コードをスマートフォンで読みとり、取扱説明書の PDF を表示させます。
* QR コードの表示を終了して録画モードにもどる場合は、ENT ボタンを長押しします。

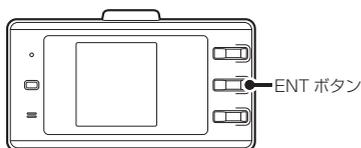
■ フォーマット

microSD カードを初期化し、microSD メンテナンスフリー機能により、セルスター独自のファイルシステムが適応されます。

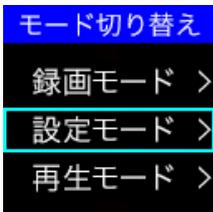
☑ Check

- microSD カード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにファイルのコピーで録画ファイルのバックアップをおこなうことをおすすめします。
- 本機でフォーマットしても本体の設定値は工場出荷時にもどりません。

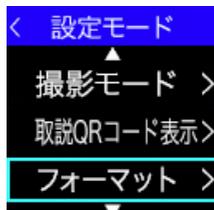
1. ENT ボタンを押し画面を表示させ、再度 ENT ボタンを押してモード切り替え画面に切りかえる。



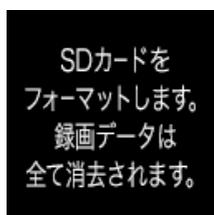
2. ▲▼ボタンで【設定モード】を選び、ENT ボタンを押す。



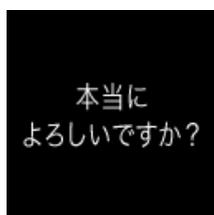
3. ▲▼ボタンで【フォーマット】を選び、ENT ボタンを押す。



4. ENT ボタンを押す。



5. ENT ボタンを押す。



本機の画面に「フォーマット実行中」と表示されます。



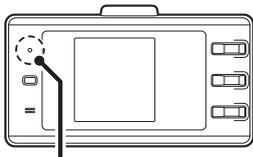
フォーマット完了後、自動的に再起動をおこない、録画モードが開始されます。

■ システムリセットと強制初期化（強制フォーマット）

本機が誤作動をおこしたり、止まってしまった場合、システムリセットまたは強制初期化（強制フォーマット）をおこなってください。

システムリセット

1. ピンなどを使用してリセットボタンを押す。
* リセットボタンを強く押しすぎないように注意してください。



リセットボタン

本機がリセットされます。

強制初期化（強制フォーマット）

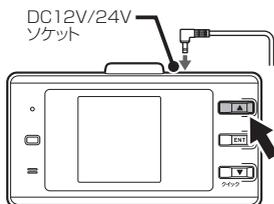
強制初期化をおこなうと、本体の設定値が工場出荷時にもどります。必要に応じて再設定をおこなってください。

[➡ P44 ~ P46]

☑ Check

- microSD カード内の録画ファイルなどがすべて消去されます。あらかじめ、パソコンなどにバックアップすることをおすすめします。

1. DC コードのプラグを抜き、電源を OFF にする。
2. ▲ ボタンを押しながら DC コードのプラグを接続し、電源を入れる。



しばらくするとフォーマット動作に切りかわり、フォーマットが実行されます。

■ ドライブレコーダー専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像の確認や本機の設定をパソコンでおこなうことができます。

専用ビューアソフトと専用ビューア説明書は、弊社ホームページの製品ページからダウンロードします。

https://www.cellstar.co.jp/dlfm/download_viewer.php

専用ビューアソフトの動作環境

CPU： Pentium 4 以上
GPU： Direct X 9.0c 以上に対応する GPU
メモリ： 1GB 以上
HDD： 4GB 以上
解像度： 1024 × 864 ドット以上
OS： Windows 10/11

☑ Check

- 専用ビューアは、OS のアップデート、ハードウェア要件、インストールされているソフトウェアなどさまざまな要因により、推奨環境下でも正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

専用ビューアソフトのインストール方法

- viewer.zip をダウンロードして、圧縮解凍ソフトでファイルを解凍する。
- viewer フォルダを開く。
- フォルダ内の専用ビューア説明書を参照し、専用ビューアソフトをインストールする。
- setup.exe を起動する。
インストールが開始されます。
* 専用ビューアソフトの使い方は、「専用ビューア説明書 .pdf」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">DC コードのヒューズが切れていませんか。本機は専用の DC コード（3 極 DC プラグ）を使用してください。	P22
SD カードを認識しない	<ul style="list-style-type: none">microSD カードは正しく挿入されていますか。 ⇒ microSD カードを挿入していないと録画が開始されません。	P26
起動時間が長い	<ul style="list-style-type: none">microSD カードの容量によっては起動時間が長くなる場合があります。	P9
録画が開始されない	<ul style="list-style-type: none">microSD カードは正しく挿入されていますか。 ⇒ microSD カードに異常がある場合もエラーとなり録画が開始されません。その場合は、microSD カードを取り換えてご使用ください。その際は指定の microSD カードをご使用ください。	P9 P26 P27
	<ul style="list-style-type: none">microSD カード内の録画ファイルが破損した可能性があります。 ⇒ microSD カードをフォーマットしてください。	P53
急ブレーキや急加速のときでも、データが保護されない。またはすぐに反応してしまふ	<ul style="list-style-type: none">「3G センサー感度」を調整してください。 ⇒ 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。	P44
ひんぱんにイベント録画される。または録画されない	<ul style="list-style-type: none">「3G センサー感度」を調整してください。 ⇒ * 使用状況にあわせて、この設定を調整することをおすすめします。	P44
画面が表示されない	<ul style="list-style-type: none">画面がオフになっていませんか。	P32
再起動する	<ul style="list-style-type: none">本機に異常があった場合、連続動作するために自動的に再起動し復帰しますが、異常動作ではありません。	—
録画したデータと実際の走行状況が違う	<ul style="list-style-type: none">日時、車両の走行速度、位置情報は、GPS の測位から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。	—
パーキングモードを設定できない	<ul style="list-style-type: none">本機が常時電源コードを認識していません。パワー（イグニッション）スイッチを入れなおしてください。	—
設定中に、フォーマット動作になった	<ul style="list-style-type: none">画像モード設定を変更されていませんか。変更した場合、microSD カードメンテナンスフリー機能を使用するため、フォーマットが発生し、録画ファイルなどが消去されます。バックアップされていない場合、本体から DC コードをはずして電源が OFF になっていることを確認し、microSD カードを抜きパソコンなどにファイルのコピーでバックアップをおこなうことをおすすめします。	P27
設定が初期値にもどる	<ul style="list-style-type: none">本機以外でフォーマットをおこなっていませんか。新しい microSD カードに交換していませんか。 ⇒ microSD カード内に本機の設定ファイルが無いため設定が初期値にもどります。再設定をおこなってください。	P25

製品の仕様

本体カメラ	撮像素子	200万画素 カラーCMOS センサー
	フレームレート	30fps
	視野角	水平 116°、垂直 59°、対角 145°
	F 値	2
	最低被写体照度	3LUX
	録画画素数	200万画素 (FullHD) / 100万画像 (HD) / 35万画素 (D1)
	録画画質	FullHD
HD		高画質 (7Mbps) / 標準 (5Mbps) / 低画質 (3Mbps)
D1		高画質 (2Mbps) / 標準 (1.5Mbps) / 低画質 (1Mbps)
録画画角	FullHD	水平 107°、垂直 56°、対角 130°
	HD	水平 107°、垂直 56°、対角 130°
	D1	水平 90°、垂直 56°、対角 115°
録画圧縮	録画 AVI(H.264)、静止画 JPEG	
録画トリガ	通常時	常時録画 / 常時録画+イベント録画 / クイック録画
	パーキングモード時	常時録画 / モーション録画 / 常時録画+イベント録画 / モーション録画+イベント録画
GPS	有り	
HDR	有り	
3G センサー	有り (衝撃感度 10 段階)	
対応外部記憶媒体	microSD カード 8GB ~ 32GB (クラス 10/SDHC 規格準拠)、 64GB (クラス 10/SDXC 規格準拠)、 その他、スピードクラスとして下記以上を推奨 SD スピード Class : Class 10 UHS スピードクラス : U1 以上 Video スピードクラス : V30 以上 * 弊社オプション microSD カード推奨	
記録データ	日時、加速度、走行速度、位置情報、映像ファイル	
音声録音	有り (オン、オフ設定可)	
外部映像出力	無し	
インターネット地図連動	有り	
電源電圧	DC12V/24V	
動作温度範囲	-10℃ ~ +60℃	
本体サイズ	82 (W) × 24.5 (D) × 43.5 (H) mm (突起部含まず) ・ マウントベース取り付け時 72 (H) mm	
本体重量	75g	
VCCI	クラス B	
保証期間	3年	

☑ Check

- ・ 「ドライブレコーダー協議会ガイドライン」に基づく表記。
- ・ 録画の条件により、録画のフレームレートやビットレートが変わる場合があります。

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

アフターサービス

■ 通常時の録画可能時間の目安

microSD カードの容量		高画質		標準		低画質	
		常時	イベント	常時	イベント	常時	イベント
8GB	FHD	50分	13分	62分	17分	74分	20分
	HD	86分	23分	124分	33分	186分	49分
	D1	233分	64分	311分	80分	467分	91分
16GB	FHD	100分	27分	123分	33分	147分	39分
	HD	170分	45分	246分	66分	369分	97分
	D1	461分	126分	615分	158分	922分	180分
32GB	FHD	200分	53分	245分	66分	294分	78分
	HD	339分	90分	490分	133分	735分	194分
	D1	919分	252分	1226分	315分	1839分	360分
64GB	FHD	405分	108分	495分	134分	594分	159分
	HD	685分	182分	990分	268分	1485分	391分
	D1	1856分	508分	2475分	636分	3713分	727分

■ パーキングモードの microSD カード別最大録画時間

パーキングモード / microSD カードの容量	最大録画時間
8GB	461分
16GB	914分
32GB	1823分
64GB	3684分

☑ Check

- 撮影の状況、被写体などにより録画ファイルのサイズは一定でないため、録画可能時間に差が生じる場合があります。
- 上記は、あくまでも目安となります。

microSD カードのデータについて

■ イベント録画フォルダ（EVENT）

イベントが発生した動画または、クイック録画機能で録画した動画を保存します。
（microSD カード全体容量の 20%を使用）

■ 常時録画フォルダ（INFINITE）

常時録画された 1 分間の動画または、パーキングモードのモーション録画で録画された動画を保存します。
（microSD カード全体容量の 73%を使用）

■ 撮影フォルダ（CAPTURE）

キャプチャーした画像を保存します。（microSD カード全体容量の 2%を使用）

☑ Check

- パーキングモード時は、画像モード設定により録画時間が変動します。

MEMO

その他

アフターサービスについて

■ 修理に関して

■ 修理に必要なもの

- 取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- 修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要な事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。（保証期間に関わらず原則的に交換対応はおこなっておりません）

☑ Check

- 保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。
- 保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合は、有償修理となります。
- 保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要な事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

本書の修理受付票、または以下のアドレスからダウンロードしてください。

（修理受付票 PDF ダウンロード：48KB）

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

- (1) "故障かな?と思ったら"を参考に故障かどうかをご確認ください。
[➡ P56]
- (2) 弊社ホームページ「お客様サポート」-「よくあるご質問 (FAQ)」をご確認ください。
- (3) 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要な事項をご記入のうえ、製品に添付してください。
- 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。
- 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。
- 修理期間中の代替機の貸し出しはおこなっておりません。

■ 修理の流れ

(1) ご不明な点は、セルスター工業カスタマーサービスにご連絡ください。

 **0570-006867 (ナビダイヤル)**

 **0120-75-6867 (フリーダイヤル)**

【受付時間】 9:00～18:00

(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：

0570-006867

- 修理する製品、保証書をお手元にご用意のうえでおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

(2) 修理品の送付先

セルスター工業 アフターサービス

〒518-1145

三重県伊賀市安場 1608-5

TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。
- 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。
- 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。(処分依頼はお受けいたしかねますので、ご返却させていただきます)

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- (1) 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- (2) 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

修理受付票

製品名：CS-24FB

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入の上、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：□□□□-□□□□
ご自宅電話番号：	
FAX 番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他（ ）

ご購入日：	お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡 ・ 不要を選択の場合は、お見積り連絡はいたしかねます。 なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品： 合計（ ）点	具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。
①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	

修理品返却先 * 上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

はじめに

取り付けと準備

基本操作

各種設定

困ったときは

その他

アフターサービス

お客様相談窓口

■ 電話でのお問い合わせ

〈個人のお客様〉カスタマーサービス

[受付時間] 9:00～18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP 電話などフリーダイヤルが
ご利用になれない場合：0570-006867

〈法人のお客様〉セルスター工業株式会社 本社 (代)

[受付時間] 9:00～18:00 (土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■ メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問 (FAQ) より
質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

北海道地区	札幌営業所	〒004-0842	北海道札幌市清田区清田二条3-2-1	T 011-882-1225 (代) / F 011-881-7251
東北地区	仙台営業所	〒981-3117	宮城県仙台市泉区市名坂字原田158	T 022-218-1100 (代) / F 022-218-1110
北関東・新潟地区	水戸営業所	〒310-0903	茨城県水戸市堀町795-2	T 029-254-6911 (代) / F 029-255-1420
関東地区	本社	〒242-0002	神奈川県大和市つきみ野7-17-29	T 046-273-1100 (代) / F 046-273-1106
東海・北陸地区	名古屋営業所	〒453-0021	愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1	T 052-307-5733 (代) / F 052-307-5737
関西・中国・四国地区	大阪支店	〒562-0004	大阪府箕面市牧落3-8-7	T 072-722-1880 (代) / F 072-722-5575
九州・沖縄地区	福岡営業所	〒811-1314	福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号	T 092-588-1101 (代) / F 092-588-0057

[全国自動車用品工業会会員] [一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員]

[一般社団法人日本自動車部品工業会会員] [東京都自動車部品組合会員]

<https://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR **セルスター工業株式会社**

PP-E379MN 2023.9